

～森と学びを軸としたフィンランド連携～ 北カレリア地域 ヒルヴォネン知事らが 11/18 に伊那市を訪問

森と学びを軸としたフィンランド連携を多様に推進する中、今年 5 月には市視察団がフィンランドを訪問し、自然エネルギーや人材育成、教育、森林を活かした産業づくりなど、新たな協働について視察しました。このたび、ヒルヴォネン知事が伊那市を再訪し、自然環境や文化などの市内視察や企業・大学・関係者との懇談を通して、地域連携を探ったり、森林・林業、イノベーション、素材開発など幅広い分野における協働の可能性を深めたりすることを目的に来伊します。直前の連絡となり恐縮ですが、ぜひ取材等よろしくお願いいたします。

1 日 時 令和7年11月18日(火) 懇談会 午後 4 時から5時30分

2 会 場 伊那市西箕輪 7200-27 伊那市産学官拠点施設 inadani sees

3 参加者 (1)フィンランド北カレリア地域より…マルクス・ヒルヴォネン知事

Seppo Tossavainen 氏(ヨエンスー市の経済・国際関係担当責任者)

BIOSYS エコシステム プロジェクトマネジャー 森山奈保美 氏

(2)伊那市………白鳥 孝伊那市長、信州大学農学部、伊那商工会議所、
フィンランド視察訪問者、地元企業など

4 懇談内容 通訳を交えて伊那市の取組みなどを紹介し、その後、意見交換。

伊那市からの紹介(森林産業、6 次産業化、食分野、学校交流など) / 意見交換 など

※11/18 は里山、石工文化、自然エネルギー、信州大学農学部の取組視察なども行います。

上記懇談会に加え、下記時間帯も取材可能ですので、希望する方はお知らせください。

時間が多少前後する場合があります。

・13:30～14:00 頃 建福寺(高遠石工など)

・14:15～14:45 頃 伊那木質バイオマス発電所(Volter 50 の導入など)

・15:10～15:25 頃 信大学生の手づくりピザ窯地域資源を活かした循環型実践。※信大農学部

5 経過など 伊那市は、フィンランド北カレリア地域と森林・林業分野の協力に関する覚書を締結(2019 年～)して交流を深め、更に多様な分野における森と学びを軸とした連携を推進しています。これまで駐日フィンランド大使訪問や VTT フィンランド技術研究センター研究員及びヘルシンキ大の来伊など、フィンランド関係機関とのネットワークを強化しています。今年 5 月には教育班・ビジネス班によるフィンランド視察を行い、白鳥市長とヒルヴォネン知事の懇談の他、相互連携が広がり、今回それらの取組みから派生した来伊となります。

なお、小中学校での英語交流や総合学習への発展のほか、フィンランドの暮らしや文化を身近に感じながら伊那の暮らしの豊かさを見つめ直すイベント「月1モイモイ」を、様々なテーマで、市内で月 1 回開催するなどしています。

6 添付資料 なし

本件に関するお問い合わせ先

伊那市役所 企画部 地域創造課 地域ブランド推進係
(課長) 田中 (担当) 浦野、平川

電話:0265-78-4111(内線)2155

FAX:0265-74-1250 E-mail: jkz@inacity.jp